

【現代ビジネス学部 現代ビジネス学科】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	安部 新一	ライフスタイルの変化と流通・流通活動の役割変化	私たちのライフスタイルは時代と共に変化しています。そこには、女性(主婦)の社会進出や世帯の家族構成の変化、単身世帯の増加がみられます。こうした変化に対応して、商品を取り扱う小売業を含めた流通・流通活動がダイナミックに変化していることを講話します。	流通経済学 消費経済学 食品流通論
		商品の生産から販売までの流通実態とマーケティング活動	それぞれ生産(製造)された商品の市場では、厳しい販売競争が行われています。そこでは、新商品の開発から店頭などで販売するまでのマーケティング活動が行われています。活動の基本となるマーケティングの「4p」などの基本的なことを講話します。	
教授	伊藤 忠志	財務諸表を分析して経営の自己診断をしてみよう	企業の外部環境が激しく変化しています。環境変化に適応するために自社を経営改革する必要性が高まっています。どのような改革が必要か、を財務諸表を資料にして自己診断します。	経営学
教授	市野澤 潤平	21世紀の日本経済を支える「インバウンド観光」	外国人観光客を日本に受け入れるインバウンド観光は、21世紀の経済成長の新たな担い手として、また地域経済活性化の起爆剤として、大きな期待をかけられています。本授業では、日本におけるインバウンド観光の可能性と課題について、概観します。	観光学 文化人類学
		商品化されたエスニシティ:台湾におけるタイ料理店の歴史と現状	本授業では、台湾におけるタイ料理店を事例として取り上げ、「民族」に固有のものであるはずの「文化」が、市場で売買される商品となっている現状について、考察します。	
准教授	兼子 良久	高校生のための「マーケティング超入門」	『芸能人がお菓子を食べているCMを見て、そのお菓子を買ってみようと思った』とか、『コンビニでジュースにオマケが付いていたので買ってしまった』という経験はありませんか？マーケティングとは、様々な商品の中で、自分たちが販売する商品を選んでもらう仕組みを作ることです。本講義は、マーケティングとは何かについてやさしく解説する入門編です。	経営学
教授	高橋 英博	社会と個人—どこから そして いずこへ—	「社会」って、何なのだろうか。また、「個人」って、何なのだろうか。どこからきて、いずこに向かうのだろうか。こうしたことについて、日本社会の戦後史を一つの事例にしながらかえるとともに、そこから、その普遍的な学知を取りだしてみます。	社会学
教授	田中 史郎	「ベーシック・インカム」って、なに？	「ベーシック・インカム」とは、政府がすべての国民に対して最低限の生活に要する現金を無条件で支給するという構想です。全く新しい社会保障の在り方であるとして注目されているベーシック・インカムの概要について紹介します。	経済学
		「少子高齢化社会」は、本当か？	昨今の日本は「少子高齢化社会」であると把握することが通説になっています。そして、社会保障財源の危機であるとも喧伝されています。しかし、そうでしょうか？ こうした通説を批判的に考察します。	
		「会社」ってなに？	普段、私たちは、何気なく「会社」や「株式会社」という言葉を使っています。しかし、そこには、経済や経営の仕組みが隠されています。「会社」とは何かを考えてみたいと思います。	
教授	土屋 純	現代インドの流通システム	現在、インドでは大都市部にショッピングモールの建設ラッシュが進んでいる一方で、農村部では旧来からの市場が存在しています。新しいものと古いものが共存しているインドの現状を解説します。	地理学
		国土周辺地域での流通システムの維持	現在、高齢化が進んでいる農山村地域では、商店の閉鎖が進み、買い物弱者が増加しています。コミュニティショップなど、地域による商店運営の実態について、沖繩や宮城の事例を紹介いたします。	
教授	中島 望	バーコードとマーケティング	今や身の回りのモノに必ずと言っていいほど付いている「バーコード」の縞模様、このバーコードはマーケティングの実践とどのように結びついているのだろうか。マーケティングの基本的な考え方を解説し、バーコードの仕組みとそれをどうマーケティングに役立てているのか、コンビニやスーパーでの実例を示しながら一緒に考えてみようと思います。	マーケティング・サイエンス
教授	ブレンダ・ハヤシ	コミュニケーションとは何？(異文化間コミュニケーション)	コミュニケーションという言葉聞いたとき、心に思い浮かべるのは2人の人物が話しているイメージである。このレクチャーを通じて、「コミュニケーション」というものは、2人の話し手以上に関わるものである、と理解できるだろう。コミュニケーションは以下の特徴を持っていることを学びます。 1)「意図」は必ずしも必要ない 2)シンボルを使う活動である 3)文脈(コンテキスト)を伴う 4)プロセス(過程)である、 5)共同作業である	応用言語学
		非言語コミュニケーション(同上)	2人の人物が話をしている。彼らの会話の中の情報を100%とすると、その情報の約65%が非言語的手段を通じて伝わる、と言われていました。良い伝達者になるには、コミュニケーションに影響を与える非言語的要素について知ることが重要である、ということがこの事実が示しています。身体特徴、空間の使い方、接触行動、準言語、人口品(所有物)、環境要素、時間の使い方などの非言語的要素に関する学習してみよう。	
		「日本文化」を英語で紹介する(英語教育)	このレッスンでは4つのすべてのスキル(リスニング、リーディング、ライティング、スピーキング)を使う練習をします。最初に、日本文化の何枚かの絵に関して短い紹介を聞く。次に日本のものに関して短い説明を読み、それから1つの説明を書く。その後、英語で他の人々に1つのことを説明します。	

【現代ビジネス学部 現代ビジネス学科】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	宮原 育子	観光ビジネスの楽しさ面白さを伝えます	観光は人々に最も人気のある余暇活動の一つですが、この観光を消費者の立場ではなく、事業(ビジネス)をする立場から考えます。観光が社会のどのようなどころで役に立っているのか、どのような役割があるのかについて、具体的な事例を紹介しながら理解を深めていきます。観光関係に進路を考えている方に最適です。	観光学 地理学
		地域資源を活かしたまちの魅力づくり	近年地域が主体となった観光まちづくりが各地で盛んです。地域の様々な事象を「資源」ととらえ、その資源を活用して新しい価値を創造するプロセスとそれによってまちの魅力を高めていくことの重要性を考えます。特に東日本大震災で被災した地域の観光の取り組みを紹介していきます。	
教授	姚 国利	私たちの生活と国際貿易	国際貿易というと、ほとんどの方にとって縁遠いものと感じるかもしれませんが。しかし、私たちの日常を見渡すと、国際貿易によってもたらされたものがあふれています。私たちの身のまわりには多くの外国製品、特にアジアで作ったものがたくさんあります。この授業では、実際の商品や写真をお見せして、私たちの日常生活に外国製品が使われていることを知ってもらいます。	社会学
教授	渡部 順一	海外こぼれ話(台湾編)	研究の過程で国内外様々な地域を訪れています。学術研究以外でも興味深く、行って初めてわかることも多くなっています。今回は、台湾(特に、台北など)で見聞きしたことを写真、映像を交えながら、ビジネスの視点から紹介していきます。	経営学
		女性のキャリアと地域活性化 ～女性活躍推進法の施行を受けて～	少子高齢化、グローバル化様々な課題がある中で、女性のキャリアをどのように形成していけばよいか、また、女性の活躍推進がどのように地域活性化に結びつくのか、女性活躍推進法を踏まえて、ビジネスの視点から紹介していきます。	
准教授	渡部 美紀子	取引の二面性って何？～複式簿記の不思議を探る～	複式簿記は、ルネッサンスの時代から500年の歴史を持つといわれる帳簿の記入方法です。仕訳を通じて取引の二面性について考えながら、複式簿記の成り立ち、構造について学びましょう。	会计学
		「お弁当屋さんを開こう！」	「お弁当屋さん」を開業するにあたって、プロダクト・ポートフォリオ・マネジメントの視点から、売り出すお弁当のラインアップを考えてみましょう。また、開業するのに必要な要件は何かについて考えます。グループに分かれて、どこが一番儲かったも競います。	

【教育学科 幼児教育専攻】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	足立 智昭	乳幼児期のこころの発達	乳幼児期は、5感を使って環境に働きかけて遊ぶことが重要です。しかし、IT機器が乳幼児の身近なオモチャになるなど、乳幼児期の発達に好ましくない状況が生じています。乳幼児期の心の発達の本質について、皆さんと一緒に考えましょう。	発達臨床心理学
		コミュニケーションにおける顔の役割	「目は口ほどにものを言う」ということわざの通り、人は、表情を介して重要な情報交換を行っています。しかし、現代の若者は、表情が乏しくなっており、対人的なコミュニケーションが苦手な人が増えています。ワークショップを通して、あなたもコミュニケーションスキルをアップしましょう。	
		病児とその家族の理解とサポート	病気を持つ子どもは、決して少なくありません。また、病児を育てる親は、大きなストレスを被ることになります。病児とその家族のサポートの在り方について一緒に考えましょう。	
		震災後の心のケア	東日本大震災から3年以上が経過しましたが、心の問題を抱える人は益々増えています。それは、虐待、DV、ストーカー行為、少年非行の増加にも表れています。心の復興に私たちは何が出来るのか、ワークショップを通して一緒に考えましょう。	
教授	石川 隆	切り紙による様々な図形	折り紙を規則的に折って切ることで、花や星などの形を作り出す方法を学びます。	美術・造形
		色の世界(色の組み合わせ)	画面を一定の規則にそって分割し色の組み合わせを考えながら着色することによって、抽象的な絵画を製作します。	
		紙工作(蛇腹を使って)	蛇腹折りと言う折り方を利用して子どもが遊べる簡単なおもちゃを製作します。	
教授	磯部 裕子	保育という仕事 —子どもの発達に関わるとは—	幼稚園の先生や保育所の保育士は、子どもとともに生活し、子どもの遊びを通して教育します。「遊びを通して教育」するとは、子どもの遊び相手をすることではありません。「遊び」という体験によって子どもが学び、子ども自身が発達するための支援をするのが保育という仕事です。こうした保育の仕事の具体を紹介しながら、子どもの成長に関わることの意味を講義します。	幼児教育学 保育カリキュラム論
		世界の保育事情と日本の保育 —子育てからみた文化論—	世界のどんな国でも、子どもは大人たちに支えられながら成長していきます。しかし、子育てのあり様は、国によって実にさまざまです。授業では、世界各国の保育事情を紹介し、日本の保育と比較検討してみたいと思います。子育てのあり様から、国の文化を見ることが出来ます。	
教授	大内 典	楽器で探る世界の文化	ピアノ、吹奏楽の楽器、民族楽器—すてきな音楽を生み出す道具ですが、それだけではありません。楽器には、それを生み出した文化の情報がぎゅっつりつまっています。楽器から人間の活動の豊かさ、深さを探ってみましょう。	音楽学 音楽文化学
		歌声さまざま—声の文化の多様性	澄んだ透明な声は良い声ではない！？ 動物を声であやす！？ お坊さんは唄で修行する？ —意外に充ちた声の文化の広がりの底にあるものを探ります。	
教授	熊坂 聡	社会福祉の基礎	社会福祉は生活を支えるサービスとして大切な制度です。しかし、自分たちには関係のないと思っている人たちがたくさんいます。ここでは、年金・医療、老人福祉、障害者福祉、児童福祉など、社会福祉の基礎的なことを身近な話題を通して学び、福祉に関心を持ってもらうことを目的とします。	社会福祉
		会話の限界と可能性について	社会福祉の分野では相談援助が大切になってきています。ここでは、体験を通して人との会話の実態を明らかにし、どう会話するとよいコミュニケーションになるか、信頼関係を結んでいい話ができるようになるかについて、体験しながら学んでいきます。	
		社会保障を考える～デンマークの社会保障と福祉の仕組みを通して～	社会保障はセーフティネットと言って私たちの生活を下支えする大切な仕組みです。日本は、この社会保障どのようにして持続可能な仕組みにしていけるのか真剣に考えなければならない状況にあります。この講座では、福祉先進国デンマークの年金、教育、医療など政策及びサービスのしくみとその財源のしくみを紹介し、それを材料に日本がこれからどのようにしていけばよいのかを考えてみます。	

【教育学科 幼児教育専攻】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	西浦 和樹	生活を豊かにする「こころ」の話	日々の生活の中でのコミュニケーションの取り方について、もう一度見つけ直してみましょう。心理学の観点からアドバイスします。	教育心理学
		スウェーデンの教育とくらし	スウェーデンは、ノーベル賞などで有名な発明の国です。スウェーデンで実施した幼児・児童教育研修での視察の様子をご紹介します。	
助教	境 愛一郎	子どもの世界と遊び	子どもにとって遊びは、充実した生活を送るために欠くことのできない活動であり、学びや成長にもつながるといった重要な意味を持っています。この講義では、写真や映像を通して、遊び中の子どもの身体や心の動きを具体的に読み解きます。遊びによって彩られ、遊びによって広がっていく子どもたちの世界を覗いてみましょう。	保育学
		なぜ今、保育が大切なのか	現在の日本では、ほとんどの人が保育所・幼稚園・認定こども園などの保育施設で幼い時期を過ごします。ところで、そもそも保育とはどういったもので、なぜ行う必要があるのか、その営みを支える保育者の役割とはなにか、などを考えたことはありますか？この講義では、最新の調査結果や実際の保育の映像などを紐解きながら、なぜ今、保育が大切なのかを考えます。	
助教	松原 弘子	ボランティア活動入門	日本では、阪神淡路大震災の被災地支援で社会的に大きな注目を集めるようになり、以後、社会の中の様々な場面でその活躍が報じられるようになったボランティア。「自主性」「無償性」「社会性」「責任性」を原則に、身近な清掃活動から、国際紛争地域で活躍する医療ボランティアまで、いろいろなボランティア活動を紹介し、みなさんの「何かやってみたい」気持ちを後押しします。	社会福祉 医療と人権
		AIDSと人権	AIDSを知っていますか？以前に比べて報道されることが少なくなってきましたが、日本国内で感染者・患者が増えている実情は変わっていません。どんな病気か、どのように感染するのかなどの基礎知識から、なぜ患者が差別されるのか、差別の何が問題なのかについて考えてみましょう。	

【教育学部 教育学科 児童教育専攻】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	生野 桂子	家族の意思決定	家族員は、些細な日常生活の一場面から人生の重大な局面に至るまで、個人としての行為を選択したり、家族全体としての意思決定のもと、行為を選択決定したりします。家族の意思決定はどのようにして行われるのか考えてみましょう。	家庭教育 教育方法論 カリキュラム論
		教師の役割ー楽しい授業を目指してー	学ぶとはどのようなことでしょうか。教師は子どもの学びにどのようにかかわるのでしょうか。学校での授業場面を通して、教師の役割を考えてみましょう。	
教授	白石 雅一	「障害」「障碍」「障がい」とは何か、を「社会」や「人」との関係から学ぶ	「障がい」は、周囲との関係によって決められていくものです。この関係重視の「障がい論」を具体的に講義します。	子どもの福祉 障害児の療育 心理療法
		自閉症や発達障害をもつ子どもや人の理解と接し方を学ぶ(入門編)	テレビや雑誌、多くの新刊本で目にすることが多くなった、自閉症や発達障害。その実際を知らないとな援助も出来ないし、友だちにもなれません。関わりの第一歩をお教えます。	
教授	中込 雄治	多様な考え方を引き出す数学的手法について	基本的な数学の問題をもとにして、多様な考え方を引き出す数学的手法を考察するとともに、多様な考え方を引き出すこと自体の意義、多様な考え方を引き出す数学(算数)教材の開発方法について明らかにします。	算数・数学教育
教授	なかにし あかね	歌をうたうということ	皆さんで歌える歌を1曲ないし2曲出して頂き(こちらから簡単な曲目をご提案することも可)、実際に歌ってみながら、さまざまな角度から“歌をうたう”とはどういうことか、新鮮にとらえ直します	作曲 声楽伴奏
教授	松本 晴子	人間にとっての音楽の機能について	私たちの生活の中でさまざまな役割を果たしている音楽について整理し、人間の歩みと共にある音楽の機能について考えてみましょう。	音楽教育
		子どもの歌の種類と特徴を考え、実践してみよう	幼児と児童の発達に応じた歌の種類と特徴について考え、歌って動いて実践してみましょう。	
		日本民謡の種類と特徴	日本民謡について、日本民謡の2つの種類について概説します。それぞれの特徴を音をとおして味わうことから考えてみましょう。	
准教授	板橋 夏樹	世界のさまざまなエネルギー教育	国によって、理科の教育方法・内容は大きく異なります。授業では、主にエネルギー教育分野を取りあげ、日本とは全く異なるアメリカやイギリスの実情を紹介しつつ、エネルギーについての多彩な実験活動を通して理解を深めます。	理科教育

【教育学部 教育学科 健康教育専攻】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	戸野塚 厚子	他国の教育を「窓」にして日本の教育(学び)を再考してみよう ～比較教育学への誘い～	教育学(カリキュラム開発、比較教育学):「いつでも誰でもただで学べるスウェーデンの学校」、「PISAの学力調査でトップレベルのフィンランドの学校」を紹介します。そして、他の世界、外から日本の教育を眺めてみると、どんな特徴と課題が見えてくるか・・・、一緒に考えませんか？	教育学
		「共に生きることを学ぶ」って？	教育学(カリキュラム開発、比較教育学): ユネスコの提唱を受けて、多くの国が「共に生きること(共生)」をカリキュラム化しようと挑戦しています。「移民との共生」、「大人と子どもとの共生」、「男女の共生」等、「他者との共生」を考え、葛藤することから何が見えてくるのか・・・。「共に生きるってどういうことなのか?」、「何のために学ぶのか?」を一緒に考えてみませんか？	
教授	豊澤 弘伸	小論文の書き方(国語・表現学習・学習指導)	構造に留意しながら、小論文を書く方法を学びます。トピックセンテンスとその他の文との関係に注意しながら、パラグラフの中の構造を作り、それを組み立てる形で小論文を構成していきます。	国語教育
准教授	村野 敬一郎	動き始めた子ども・子育て支援新制度 ～変わる幼稚園、保育所(園)の制度～	「幼保連携型認定こども園」の拡充などを柱とする、質の高い幼児教育・保育の提供と都市部の待機児童解消を目指した新しい施策が動き始めました。それに触れながら、就学前の子どもたちのための教育・保育の在り方について考えます。	教育学
		歴史の中の子どもたち ～子どもを見るまなざし～	西洋の教育の歴史をひもとくなかで、子ども達はその時代においてどのように生き抜いていったのかを紹介します。	

【生活科学部 食品栄養学科】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	佐々木 ルリ子	口から食べることの大切さを知る	口から食べることは生きることにつながります。食事はオギャアと生まれてから高齢までのライフステージごとまたは個々人で違います。いつまでも口から食べるためにどのような工夫をしているかを紹介しします。	給食経営管理論
教授	平本 福子	食環境の変化と食生活・食育	主な内容は、近年の食育の動向を踏まえた、子どもを対象にした食育の考え方や実践事例についてです。また、それらの食育プログラムは生産から食卓までの食環境に注目したものです。なかでも魚を教材とした食育の事例などを紹介しします。	調理学
教授	星 祐二	食品を科学する	皆さんに身近な食べ物、たとえばマヨネーズはいつ頃、どこで食べられていたの？日本にはいつ頃伝わったの？マヨネーズを作る材料は？そもそも犬猿の仲の水(食酢)と油が混ざってなぜマヨネーズになるの？などなど、普段皆さんがあまり考えないような切り口から食べ物を考えてみましょう。	食品化学
		食べ物のおいしさ ー食感を中心にー	湿気ったお煎餅は美味しくないし、芯のあるご飯もおいしくありません。このように食べ物のおいしさにとって食感はとても大事な要因です。では、寒天ゼリーの食感とゼラチンゼリーの食感を正確に表現できますか？この出前講義では食物の食感(テクスチャー)について考察しします。	
		食物の三次機能 トクホって何ー	「血圧の高めな方向け」の食品や油の吸収を抑えるお茶のCMがTVで流されたり、広告が新聞に掲載されたりしています。そのような食品は「トクホ」と呼ばれるものですが、具体的にどのようなものか知ってますか？そして血圧の上昇を防いだりするのはなぜでしょう。この出前講義では、そのような「トクホ」について考察しします。	
		食物とタンパク質 ー栄養素以外の働きー	タンパク質といえば、体の筋肉の材料というように栄養素としての働きをまっさきに思い浮かべることと思います。でも、お豆腐が固まったり、卵白をかき混ぜると泡だってメレンゲになったり、牛乳中で乳脂肪が安定でいられるのも、実はタンパク質の働きです。この出前講義では、タンパク質の知られざる働きについて考察しします。	
教授	正木 恭介	痩せたら得する？太ったら得する？	わたしたちの体の素材は例外なく食物だけから供給されています。わたしたちが活動するためのエネルギーも同様です。しかし、食物の摂取が不足した場合には体重が減ります。過剰に摂取し続けた場合には太ります。「太って損すること、得する事。痩せて得する事、損すること。」を概説しします。	栄養学
教授	矢内 信昭	IgA抗体の働き(免疫学)	IgA抗体は、腸を護る抗体です。どのように作られ、どのように分泌され、どのように使われるのかを解説しします。	生化学
		脂肪細胞の働き	私たちの体には、栄養を蓄える組織として脂肪組織がありますが、この組織を構成する脂肪細胞には、脂肪を蓄える以外にも生体活性物質を分泌して、他の組織の働きを調節する作用があることを解説しします。	
		腸内細菌と腸の細胞	私たちの腸の細胞には、腸内細菌を認識する仕組みがあり、細菌がいることによって腸の働きを調節することができ、腸内細菌が健康な状態を維持することに大切な役割を果たしていることを解説しします。	
准教授	伊藤 佳代子	生活習慣病を予防しよう～食生活と運動から考えよう～	生活習慣病の現状について理解したうえで、生活習慣病を予防するための、また、重症化しないための食生活と運動の実践について一緒に考えます。	公衆栄養学
		みんなで取り組もう健康づくり	健康的な生活を過ごすために、健康づくりの大切さとポイントを、国や県などの健康づくり計画と併せ解説しします。	
准教授	鎌田 由香	管理栄養士の役割・管理栄養士になるためには	病院の管理栄養士の役割と業務内容について説明しします。その他、管理栄養士はどのようなところで働いているのか、管理栄養士になるためにはどんな勉強をしなければならないのかを説明しします。	臨床栄養学

【生活科学部 食品栄養学科】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
准教授	後藤 知子	食欲調節の不思議を探る	おなかがすく(空腹になる)と食べ、おなかがいっぱいになる(満腹になる)と食べ止める、という精巧な食欲調節の不思議を探り、食欲調節の乱れについても考えていきます。	栄養生理学
准教授	丹野 久美子	どのくらい食べればいいのか？ ～ウェイトコントロールの食事学～	近年の日本人の食生活の傾向と問題点について、日常の食生活を振り返りながら講義します。また、「摂取すべき望ましい量」とされる食事がどの様なものなのか、日本人の食事摂取基準の考え方をもとに解説します。	栄養教育論
		高校生の食事の悩みを解決しよう	高校生は食事を自己管理できる半面、欠食やダイエットなどによる食生活の乱れが生じやすい時期でもあります。高校生に多い食生活の問題を取り上げ、どのようにしたら改善できるか、一緒に考えます。	

【生活科学部 生活文化デザイン学科】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	大久保 尚子	布をいつくしむー江戸の循環型生活文化と現代ファッションー	今日、ファストファッションの一方で、長く愛着をもって服とつきあう「スロー」なスタイルも注目されています。布自体を大切にする江戸時代の衣生活の意味するもの、現代の古着愛好の背景、流行に「消費」されないデザインを追求するデザイナーたちを紹介し、布や衣服とのつきあい方を考えます。	服飾美学 服飾文化史 染織文化史
		和の生活スタイルと遊びのデザイン	日本のデザインには「洋服」をまといベッドやテーブルを使う西洋の生活様式とは異なる特徴があります。風呂敷、きもの、和室に共通する「かたち」の特質を考え、江戸時代の人々が生み出した遊び心のある小袖や手ぬぐいの文様から和のデザインの面白さを学びます。	
教授	本間 義規	ゼロエネルギーハウスをつくる	我々が生活するうえで必要とするエネルギーの3分の2は暖房や給湯などの熱利用です。熱の移動メカニズムを理解しつつ、住まいの省エネルギー技術やゼロエネルギーハウスの可能性について講義します。	建築環境学 省エネルギー技術
		住まいと湿気	夏は湿度が高くてムシムシしますし、冬は結露に悩まされます。夏はすぐにカビが生えますが、冬は乾燥して肌が荒れたり静電気が発生しやすくなったりもします。適切な湿度コントロールのための水分移動メカニズムや湿害防止手法などについて考えます。	
教授	巖 爽	フィンランドの建築・暮らしとデザイン	森と湖の国・フィンランド。1年間の滞在・生活経験を踏まえて、女性の家事負担を軽減するための実用的なインテリアデザイン、暗く長い冬を楽しむための照明デザイン、そして洗練されたフィンランドの建築デザインを紹介いたします。	建築計画 環境心理
		少子・高齢化社会の医療・福祉施設のあり方	少子・高齢化社会において、地域でお年寄りの暮らしをサポートするために必要とされること、よい施設を作るために必要とされることなど、事例紹介を交えて一緒に考えてみます。	
准教授	須田 真史	生活と建築のデザイン	建築のデザインとは単に建物をデザインすることではありません。その建物を使う人の生活を考えてデザインする必要があります。様々な制約の中で、施主の要望に応えながら、設計者は建築をどのように設計していくのかをご紹介します。	建築設計論 建築計画 環境心理
		癒しの環境としての病院建築	誰もがネガティブなイメージを持ち行きたくない建物、それが病院です。建築やインテリアの力でそのイメージを払拭し、人々の健康を支え、高度な医療を提供する病院建築のデザインについて考察します。	
准教授	藤田 嘉代子	働く女性にとって、仕事と子育ての両立とは？	日本では、子育ての負担が女性に重くのしかかり、男性はあまり家事や育児にかかわっていないことはよく知られています。では、フルタイムで働いている女性はどのように仕事の子育ての両立を図っているのでしょうか。また、専業主婦、パートタイムで働いている女性は？どっちがどれくらいいいんのか、いろいろな角度から考えてみましょう。	家族社会学 ジェンダー論

【学芸学部 日本文学科】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	伊狩 弘	生活綴方と山びこ学校	昭和初期から終戦後にかけて生活(せいかつ)綴方(つづりかた)というものがあった。又、鈴木三重吉の『綴方教室』もあります。貧しさの中から子どもの素直な心を伸ばそうという試みでした。そうした活動の生んだ作家に豊田正子があります。	近・現代文学
		御伽噺の系譜	最も有名な御伽話は桃太郎であるが、実は桃太郎は金太郎であった。坂田公時(さかたのきんとき)という平安後期の武士がモデルらしい。明治時代にこがね丸という有名な少年文学を書いたのは巖谷小波(いわやさざなみ)という人でした。	
教授	九里 順子	近代詩が歩き出す時	明治期以降の詩、つまり近代詩は時代にふさわしい形式・表現を作り上げるために、詩人たちがいろいろ工夫を重ねてきました。代表的な詩人を取り上げて、そのことばの世界を読みます。	近代文学
教授	志村 文隆	東北方言の古さと新しさ	東北方言の特徴はどこにあるでしょうか。発音や単語などには、日本語の古語をルーツとする言葉もたくさん含まれています。一方で、「ズーゾー弁」とも言われる発音の一部には、日本語の最先端の現象が隠れていたりもします。身近な方言の世界から日本語を探る授業です。	日本語学 方言学
		生きた言葉をつかまえる	本や新聞の中から言葉を拾うだけでなく、耳に聞こえる言葉を捉えてみたい。そんな願いをもとに、地域や社会で使われている方言や若者言葉を例に、言葉を調べる方法を伝授します。フィールドワークの楽しさを教室で体験してみましょう。	
教授	J.F.モリス	あなたは日本の地図が書けますか？	日本の歴史を語るときに、そもそも、「日本がいつできたか」を考えないと、「日本の歴史」を大きく誤解することになります。この授業では、日本の歴史の時代ごとに日本国の範囲がどのように変化してきたかを追ってみます。そこには、知っているはずなのにまったく気づいていない事実がたくさん隠されています。しかし、それらの事実を知らなければ、日本の今の国際関係上の問題を理解できません。歴史を知って、現在を知るようにしてみませんか。	日本史学 (近世史)
教授	深澤 昌夫	闇の文学、闇の芸能 — 『平家物語』入門 —	生霊・死霊・怨霊・物の怪…。日本の文学と芸能は古来「闇」を見つめてきました。この講座ではフカディオ・ハーンの「耳なし芳一」から『平家物語』にさかのぼり、決して「無常観」だけではない『平家物語』の魅力の一端を紹介します。	古典文学 (中・近世)
		不思議の国のカブキ — 超初心者向けの歌舞伎入門 —	日本が世界に誇る伝統芸能、歌舞伎。しかし、よく考えると歌舞伎には「？」がいっぱいあります。この講座は歌舞伎という未知の世界をいわば「異文化」として理解してみようという「超」初心者向けの入門講座です。	
		兼好法師のラブレター — あなたの知らない日本文学史 —	兼好法師といえば『徒然草』、『徒然草』といえば「隠者・出家・世捨人の文学」。…という理解は決して間違いではありませんが、でも、それだけではないかもしれません。…ということさをさりげなく語ります。	
准教授	古田 正幸	若き光源氏の恋愛事情 — 『源氏物語』入門 —	『源氏物語』の主人公・光源氏は、よくいわれるような恋多き男男なのでしょうか。若き日の光源氏の恋愛の紹介をふまえて、「若紫巻」の光源氏の行動について、同時代の物語との比較を通じて一緒に考えてみましょう。	古典文学 (中古)
		くずし字(変体仮名)を読んでみよう — 『百人一首』を昔の平仮名で読む —	明治時代以前の平仮名は、平仮名の元となった漢字が一種類ではありませんでした。『うた恋い。』や『ちはやふる』の題材でもある『百人一首』を、江戸時代以前の本で読むことで、視覚から古典に親しんでみましょう。	
准教授	李 敬淑	日本の朝ドラ文化を考える — 『あまちゃん』と『ごちそうさま』が出会った時 —	2014年に放送されたNHK連続テレビ小説『あまちゃん』と『ごちそうさま』を取り上げ、現代日本の朝ドラ文化を戦後のテレビドラマ史的観点から語りつつ、日本における朝ドラの系譜とテレビ的共通体験の変遷について考えてみます。	日本文化 (映像文化)

【学芸学部 英文学科】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	遊佐 典昭	ことばから見る心・脳	私たちがことばを自由に操れるのは、脳内に言語を発し、理解することを可能とする言語知識があるからです。本講義では、英語、日本語を素材として、ことばの不思議を体験しながら、ことばの謎に迫りながら、心・脳の問題を考えたいと思います。	英語学 心理言語学 認知脳科学
		ことばの世界の面白さと不思議さ	何気なく使用している日本語を手がかりに、日本語の特徴、また英語との相違、共通点を考えてみたいと思います。人間の言語知識について学ぶことで、人間の心を解明する言語研究の紹介しながら、言語を研究することの知的興奮を味わいたいと思います。	
		心理言語学と脳科学からみた日本人の英語学習	英語学習に関して多くの議論がなされています。この講義では、心理言語学、第二言語習得論、言語理論、脳科学から日本人の英語学習に関してどのようなことが分かっているのを解説します。	
教授	吉村 典子	英単語で探るイギリス文化の世界	英単語の意味の背景にある世界をみていきます。例えば'sport'には、「スポーツ」の他に、「気晴らし」や「娯楽」という意味があり、かつての英国貴族の生活様式と関係しています。このようにして語彙の世界を広げ、言葉と文化をつなげていきます。	イギリス文化
准教授	増富 和浩	ことばの構造から探る英文法の世界	受験勉強では、英文法は丸暗記するしかないと思われるかもしれませんが、しかし、ことばが持つ表面からは見えないが、頭の中では意識できる構造に注目すると、ただ決められているだけに思える英文法の裏に面白い規則性が見えてくる。そんなことについて考えてみたいと思います。	英語学
准教授	田島 優子	アメリカ文学短編作品を読む	19～20世紀のアメリカ文学短編作品を取り上げ、原文の英語を読解していきます。また作家の伝記的事実や執筆当時の社会的背景に照らし合わせながら、作品に対するより重層的な解釈を試みます。	アメリカ文学

【学芸学部 人間文化学科】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	今林 直樹	フランスの歴史と文化、フランスの地方文化	フランスと言えばパリ。ファッションだけではない、パリの歴史と文化を紹介します。また、フランスにはフランス語を母語としない人たちが住んでいる地域があります。例えばフルターニュ、バスク、コルシカといったそうしたフランスの多様な地方文化について紹介します。	政治学
		沖縄の歴史と文化	観光や音楽で人気の沖縄。琉球王国という独自の歴史があり、王国時代に形成された独特の文化が花開いた沖縄の魅力について紹介します。	
教授	大平 聡	1200年前のサラリーマンたち	毎年秋、奈良国立博物館で開催される正倉院展で注目を集めるのが正倉院文書と呼ばれる奈良時代の文書群です。その多くは、経典を写した役所の事務帳簿で、1200年前のサラリーマンたちの日常が垣間見られます。古文書を読み解きながら、奈良時代のサラリーマン生活をのぞいてみます。	日本古代史
		学校日誌から読む日本の歴史	小学校に保存されている資料の中には、貴重な地域・学区の歴史情報が眠っています。特に戦時中の地域の様子がわかることは貴重で、他には得られない情報に満ちています。確かな文字資料をもとに事実を探り当てていく醍醐味を、味わっていただきます。	
		聖徳太子はいなかった！？	日本史上、最も有名な人物のひとり聖徳太子。近年、「聖徳太子はいなかった」という衝撃的研究が相次いで発表されています。「聖徳太子」の名前の問題からその実像に迫り、歴史学の研究方法をお見せしましょう。	
准教授	越門 勝彦	〈友だち〉とは誰のこと？	「本当の友だち」と言うときの「本当」とは具体的に何を意味するのでしょうか？哲学者たちは、2500年前の昔から、真の友情について真剣に考えてきました。その中には、現代の私たちにとってとても新鮮に映る考え方もあります。人間関係を築いていく上で参考になる哲学的友情論についてお話しします。	哲学・倫理学
准教授	櫻井 美幸	女性は学校で何を学んできたか？	昔のヨーロッパの女性たちはどんな教科書を使っていたのでしょうか。今の私たちが受けている学校の授業とどう違っていたのでしょうか。中世から近代までのヨーロッパの女子教育史を史料を使って紐解いていきます。	西洋史学
		カレンダーの歴史 -2月はなぜ短い？-	現在、私たちが使っている太陽暦という暦はどのように誕生したのでしょうか。2月だけなぜ短い？7月と8月はなぜ続けて31日であるの？古代ローマで作られた暦に秘められた数々の秘密を明らかにしていきます。	
准教授	杉井 信	フィリピンの歴史と文化	日本から距離的には近いが、あまり知られていないフィリピンの伝統文化や現代の庶民文化、先住民の文化などを紹介し、そうした文化がどのような歴史の流れのなかで生まれたか、また歴史的に日本とどのような関係を結んできたかもお話しします。	社会人類学

【学芸学部 心理行動科学科】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
学科教員		心理学で何がわかるの？(心理学入門)	心理学の研究例をみながら、心理学ではどのように心をとらえるのか、心理学は私たちの生活とどのように結びついているのか、などについてお話しします。	心理学
教授	大橋 智樹	カウンセリングと心理学の意外な関係とは？	心理学＝カウンセリング。そんなイメージは強いと思います。しかし、臨床心理士の立場からもそのイメージは正しくない。心理学の意外な姿をお話しします。	経営心理学 応用心理学
		人工知能(AI)の発展から心を考える	人工知能(AI)の発展は、ロボットやコンピュータが人間と同じような心をもつことができるか？などの課題を投げかけています。この問題から「心」とはなにか、考えてみましょう。	
		人はなぜミスをしてしまうのか？	ミスをしない人はいません。不注意だから？違います。実は、ミスをしないと人は生きていけないんです。人間とミスの関わりについて、考えてみます。	
教授	木野 和代	人はなぜ感じるのか？(感情心理学入門)	喜び・悲しみ・怒りなどの感情が生じるメカニズムやその働きについてお話しします。これらから、感情コントロールの方法を考えてみましょう。	感情心理学
		怒りのメカニズムと人間関係	怒りはよくない感情として避けられがちです。なぜ私たちは怒りを感じるのでしょうか。自他の怒りについての理解を深め、向き合い方を考えます。	
教授	工藤 敏巳	競技スポーツに活かす心理学	部活動での目標設定の方法とやる気の関係、部活動の継続・離脱の問題について、具体例を挙げてわかりやすく解説いたします。	スポーツ心理学
		心理トレーニングの実践報告	ソフトテニス競技のナショナルチームや高校女子チームを例にして、競技スポーツで実践されている心理トレーニングについてご紹介します。	
教授	佐々木 隆之	メロディに隠された秘密？ 音楽認知の心理学	普段何気なく聞いている音楽には、作曲家が仕組んだ秘密がいくつも隠されています。実際の音楽の例を通して認知心理学を紹介します。	音楽認知心理学
		錯覚から考える知覚のメカニズム	錯覚を体験しながら、人間の知覚がどのようなメカニズムによって外の世界を作り上げているのかを理解します。	
		イメージの心理学－見えているものは確かか？	想像したイメージと目の前に見えているものはどれほど違っているのだろうか。知覚、想像、幻覚などのイメージについて、心理学の視点から考えてみます。	
准教授	友野 隆成口	血液型とパーソナリティ(性格)は関係あるの？	血液型とパーソナリティ(性格)は、本当に関係があるのでしょうか。血液型性格診断を信じてしまうカラクリをご紹介します。	パーソナリティ心理学 健康心理学
		ストレスってどんなもの？:ストレス対処のコツ	私たちは、日ごろから色々なストレスを経験しています。ストレスを知り、その効果的な対処について考えてみましょう。	
		健康心理学ってどんな学問？	「病は気から」というように、私たちの心と身体には密接な関連があります。病気を予防し、健康の維持増進を目指す健康心理学についてお話しします。	
特任 准教授	森 康浩	周囲の人に流されてしまうのはなぜ？	なぜ、人はルールや他者の主張に従ってしまうのでしょうか。社会心理学の観点からこのなぞについて考えてみましょう。	社会心理学
		環境が人にもたらす影響とは？	私たち人間をとりまく環境として物理的な環境であったり、社会的な環境があります。このような環境が人の心にどのように作用するのかお話しします。	
		社会現象・流行を生み出す心の科学	社会現象や流行は、人の心・行動と密接な関係があります。どのような関係があり、どのような影響をもたらすのか考えてみましょう。	

【学芸学部 音楽科】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	小山 和彦	作曲にトライ	作曲は難しいものと思われがちですが、実はそんなに難しいものではありません。はじめは楽譜に正確に書けなくてもよいのです。まずは何か音を出すことから始めてみましょう。	作曲 音楽理論
		音楽の今と昔	私たちが、普段聴いているポップス、ロック、歌謡曲などはクラシック音楽などの伝統が何気なくしみこんでいます。そういった事柄を見つけてゆきます。	
准教授	井坂 恵	あなたの本当の声って？	誰でもその人にしかない声をもっています。でも多くの人が、自分の声の魅力に気づかずにいます。発声のポイントレッスンにより、自分の声を知り、可能性をひらきましょう。より愉しく歌えるようになるはずですよ。	声楽
准教授	太田 峰夫	絵画と彫刻からみるベートーヴェン像の変容	作曲家の肖像画を調べていくと、大作曲家について人々が持つイメージが、時間の経過とともに変化してきたのが分かります。この授業ではさまざまなベートーヴェン像を見比べながら、それらが描かれた時代背景について考えていきます。	音楽学
		「贋作」からみる音楽史	音楽史はさまざまな「贋作」を生み出してきました。過去のある一時期に、あやまって「モーツァルトの作品」とみなされた作品を例にして、なにがわれわれの判断をくらせるのか、その原因を考えていきます。	

【一般教育部】

講師名		講義タイトル	講義内容	研究分野
教授	菊池 勇夫	近世の古文書を読んでみよう	近世(江戸時代)など昔のことを知るためには、その時代の記録が欠かせません。しかし、崩し字で書いていますので訓練しないと読めません。歴史に興味がある人のために、まずは易しい古文書を読んでみましょう。	日本近世史 (東北・北海道史)
		東北の飢饉史	仙台藩など東北地方は天明、天保の飢饉などたくさんの犠牲者を出しました。なぜ人々が飢えたのか、飢えをどのように逃れようとしたのかなど、できるだけ平易に説明してみます。	
教授	新免 貢	古代オリエント神話の人間観	神話は、人間存在や世界の理法を把握する古代人の思想表現の方法です。自然世界、土なる人間存在、「これこそわが骨の中の骨、わが肉の中の肉！」と言い表される男と女の一体性などについて神話的観点から考察します。	初期キリスト教思想
		リスボン大地震と思想家たち	1755年のリスボン大地震は、ヴォルテール、ルソー、カントなどの啓蒙主義時代の思想家たちに大きな影響を与えました。彼らの思想を通して、阪神淡路大震災・東日本大震災後の社会を作り直すヒントを模索します。	
教授	田中 一裕	虫たちの冬越し	冬の寒さをいかにしてのりきるか。これは温帯で暮らす虫たちにとって、避けては通れない問題です。彼らはじつに多様な方法で寒さに耐え、冬を生き抜いています。寒さに耐える仕組みを中心に、虫たちの冬越しの不思議を紹介します。	生理生態学 時間生物学
		ヒトと虫	かつて日本人は世界に名だたる虫好き民族でした。しかし、最近は日本でも虫を嫌う人が多い、といえます。なぜヒトは虫を嫌うのか？ ヒトと虫が良い関係を築くことは不可能なのか？ アンケート調査の結果をもとに、現代日本人の昆虫観を考察します。	
准教授	木口 寛久	英語と世界の音と文字	この講義では、果たしてアルファベットが英語の発音を正確に表しているのかいないのかという問いについて考えていきます。また、それに関連して、世界のいくつかの言語の音と文字を、英語と比べながら紹介します。	英語学 第一言語習得
准教授	木村 春美	英語で星占い	占いを信じますか？ 雑誌や新聞の占いコーナーは欠かさずチェックするタイプ？ この授業では、英語で星占いを楽しみながら、人の性格や行動パターンに関する表現をコミュニケーション活動を通じて学びます。	第二言語習得論 英語教育
		『らくがきトーキング』in English	五味太郎さんの『らくがきトーキング』を使って、発信型英語にチャレンジ。絵を見て台詞を考えましょう。奇想天外な場面設定・人物像、大歓迎。想像力を駆使して英語を楽しく使ってみましょう。	